

中学生サミット通信

令和2年2月22日発行

文京区青少年委員会
会長 中村 啓

新時代の幕開けとなる第51回中学生サミット連絡会を開催!!

令和元年12月7日、文京区民センターにおいて、第51回中学生サミット連絡会が開催されました。中学生サミット連絡会とは、文京区立中学校10校の生徒会の代表が一堂に会し、テーマに沿った意見発表・情報交換を行う会です。生徒会活動の活性化を促し、参加した生徒の親睦を深める目的で、年に2回行われています。今回のサミットは、代表以外の生徒会のメンバーにも参加してもらい、昨年と同様に次回へとつながる企画として、次回第52回サミットのテーマと進行の役割決めを行いました。また、初の外部講師として東京ケーブルネットワーク専属キャスターのたばちゃんこと田畑めぐみ様をお招きし、「聞き手へ伝えるスキルを学ぶ体験型講義<たばちゃん流伝え方教室>」を実施しました。各校の校長・副校長先生、生徒会担当の先生、保護者、区議会議員や区職員等多くの方が見守る中、大変有意義な時間となりました。



した生徒の親睦を深める目的で、年に2回行われています。今回のサミットは、代表以外の生徒会のメンバーにも参加してもらい、昨年と同様に次回へとつながる企画として、次回第52回サミットのテーマと進行の役割決めを行いました。また、初の外部講師として東京ケーブルネットワーク専属キャスターのたばちゃんこと田畑めぐみ様をお招きし、「聞き手へ伝えるスキルを学ぶ体験型講義<たばちゃん流伝え方教室>」を実施しました。各校の校長・副校長先生、生徒会担当の先生、保護者、区議会議員や区職員等多くの方が見守る中、大変有意義な時間となりました。

たばちゃん流伝え方の練習

腹式呼吸を用いた発声練習、発音トレーニングの後、1分間の自己PRを即興で行ない、時間の感覚と伝え方のポイントを学びました。



たばちゃん流伝え方教室の様子

発声練習で用いた言葉の例

- ▶ あめんぼ あかいな アイウエオ
- ▶ うきもに こえびも およいでる
- ▶ かきのき くりのき カキクケコ
- ▶ きつつき こつつ かれけやき

発音トレーニングで用いた言葉の例

- ▶ ロンドンでラジオから流れるラップのリズムを聞いた
- ▶ 寒い晩に寂しい道を無目的に歩く
- ▶ 瑠璃色の旅客船が忘れられない
- ▶ 加わるのを見合わせる

当日のスケジュール	
9:30	開会式
9:40	たばちゃん流伝え方教室
10:45	52回サミットのテーマ決め
11:25	52回サミットの役割決め
11:35	閉会、写真撮影
11:45	ランチサミット開始
12:15	ランチサミット終了、解散

たばちゃんから伝え方の講座を受けました

- ▶ 基本は話しことば
- ▶ センテンスは短く ▶ 結論を早めに
- ▶ 聞いてわかる言葉で
- ▶ 常套句（決まり文句）を避けよう
- ▶ 「文字」を追わず「意味」を伝える
- ▶ 「調子読み」は伝わらない
- ▶ 息の大きさが説得力を増す



生徒会 紹介

文京区立中学校
10校の生徒会の皆さん
をご紹介します。

- 1 …生徒会のPR
- 2 …学校自慢

第一中学校



- 1 生徒一人ひとりの意見をできるだけ取り入れるために、生徒会ポスト（意見箱）を設けて活動に反映させています。
- 2 生徒数は多くはないですが、全学年を通して仲が良く、運動会や学習発表会で、誰もが生き生きと活動しています。

第三中学校



- 1 私たちは「三中革命」をモットーに活動しています。昨年は校則改定を行いました。今年も革命を巻き起こします。
- 2 区立中学校の中で校庭が一番広く。緑が多い三中は、今年の5月で72周年を迎えるとても歴史がある学校です。

第六中学校



- 1 今期生徒会では、「革進～伝統を引き継ぎ新しい六中を追求する～」という活動方針に基づき、一人一人が自分の仕事に責任をもって活動しています。
- 2 改築5年目の校舎がとてもきれいです。特色として地域の大学生が勉強を教えてくれる「六中応援塾」があります。

第八中学校



- 1 東京オリ・パラを機に何事にも全力を尽くすという意味を込めて「Do one's best～限界を超えろ」を掲げ、学校全体で積極的に取り組みます。
- 2 生徒数は100人足らずと少ないですが、だからこそ運動会や学習発表会などの行事は、学年、男女関係なく盛り上がり絆を深める場になっています。

第九中学校



- 1 常に「行動力」を大切に活動しています。球技大会など、学校をさらに活気づけられる新企画を考え、実行しています。
- 2 九中の自慢は、生徒全員の絆が深いことです。特別行事や昼休みの球技大会で、学年の隔たりなく楽しむことができます。

第十中学校



- 1 仕事の作業効率が良い上、学年の壁を越え、生徒会メンバー全員が、笑顔をやさしく活動しています。
- 2 “あいさつは十中魂”というスローガンの通り、あいさつの絶えない学校です。また、弁論大会など、学校の伝統行事に力を入れています。

文林中学校



- 1 一人一人の個性が光る学校を目指して、「千紫万紅～自分らしさを発揮しよう～」というスローガンを掲げて活動しています。
- 2 一人一人が多くの場面で活躍するチャンスがあります。また、文林中の特色でもあるプレゼン力を向上させることができるのも魅力の1つです。わからないことは先生や先輩に聞くことができる温かい雰囲気です。

茗台中学校



- 1 学校に貢献するために生徒会の活動を月に1回の新聞で紹介しています。また仕事の効率化もはかっています。
- 2 この学校は教室からの景色が良く校舎もきれいです。また、あいさつも飛んでいます。

本郷台中学校



- 1 本郷台中は挨拶が活発です。朝のあいさつウィークや、校内ですれ違った人同士、明るく挨拶しています。
- 2 現在リサイクル活動に力を入れています。校門にリサイクルボックスを設置して、地域の方にもご協力いただいています。

音羽中学校



- 1 今年度十周年行事を終え、「開かれた生徒会」という目標のもと、保護者・地域の方々や新たな音羽中の伝統を作りあげていこうと活動しています。
- 2 音羽の杜、落ち着いた環境で個性豊かな先生方に恵まれ、11年目のきれいな校舎で快適な学校生活を過ごすことができます。

第52回中学生サミットのテーマ発表

各校であらかじめ話し合ってきた案についてプレゼンテーションを行いました。各校からの提案は以下のとおりです。
(発表順で記載)

- 文林中 給食時間を充実させるには
- 音羽中 地域とのつながりについて
- 本郷台中 運動会の種目について
- 第一中 学校でできる環境問題への取り組み
- 第十中 学校で行なえるCO₂削減運動について
- 第八中 2020オリンピック・パラリンピックに向けてできること
- ★第三中 スマホの持ち込みについて
- 茗台中 制服について
- 第九中 生徒会は、学校行事にどのように関わっているのか
- 第六中 人間関係 (いじめ防止への取り組み)

質疑応答の後に参加者で投票を行い、第三中学校から提案された「スマホの持ち込みについて」が第52回のテーマとして決定しました。



役割分担決めのじゃんけん



ランチをとりながらみんなで話し合い



ご来賓、ご観覧の皆様、ありがとうございました



意見交換の様子

講評

文京区立中学校長会長
第六中学校長 小椋 孝 先生

最初は皆さん非常に緊張していましたが、田畑めぐみさんのお話を伺ったり、発音トレーニングや、1分間の自己PRを行なったあとは緊張がほぐれ、積極的に意見交換ができて良かったです。たばちゃんが一番皆さんに伝えたかったことは、「相手の存在をしっかりとらえて、プレゼンテーションする」ということだと思います。それを今後しっかり実践していただけたらと思います。

今回、一番すごいと感じたことは、皆さんがより良い学校づくりのために自分たちができることをしっかりと考えてきた事です。これを共有できたことは、文京区全体の力になると思います。これから半年間、所属の中学校で今回意見の出たテーマについてしっかり話し合ってください、また半年後に皆で議論できればと思います。

生徒会の活性化は、学校の活性化につながることで。青少年委員の皆様、このようなホスピタリティの高い会を催していただき、誠にありがとうございました。



参加者の感想

今後もより充実した中学生サミット連絡会にするために、生徒会の皆さんに感想を聞いてみました。

- ・自己PRがみんなすてきだった。
- ・話し方の講座がとてもためになった。
- ・各校での取り組みが聞けて良かった。
- ・今回のサミットで、色々な学校の役員の方々の話を聞けて、すごく良い機会になった。
- ・どうしたら人はその話に興味を持ち、きちんと話を聞いてくれるのかがよく分かった。

●●● 次回は令和2年6月27日(土)の予定です ●●●

青少年委員
より一言

昨年と同様、本年も講義の後、第52回中学生サミットに向けて「話し合いたいテーマ」を協議し決定いたしました。最初は皆さん緊張していましたが、徐々に緊張がほぐれるに従い、活発に意見や質問がでるようになりました。予告なく行われた1分間スピーチや、プレゼンテーションにおいても習ったスキルを生かそうという意識を感じ、改めて中学生の力、すばらしさを強く感じた会となりました。各校の生徒会活動が更に活発になるよう、青少年委員会も精一杯サポートしていきます。